

## 設立趣意書

当社は1999年4月に堀野と小畑の2人で設立致しました。当社の代表である堀野が女性であり、また大学で幼児科・栄養科を必修科目として学習した経験がありまして、2人とも会社の設立当初から保育園の運営を通して待機児童の解消・女性の社会進出の実現などの面で社会貢献をしていきたいという思いを強く持ち続けてきました。

堀野は大学入学から結婚するまで吉祥寺東町に住んでおりました。吉祥寺での生活を通して、その素晴らしい文化や人柄に触れ、すっかり吉祥寺の虜になり、「終の棲家は吉祥寺」という思いに至りました。

堀野の吉祥寺への熱い思いに触れ、共同経営者の小畑も同じ思いを持ち続けていまして、無事認可を頂くことが出来ましたならば、2人とも骨をうずめるつもりで武蔵野市様に移住する決意であります。

会社運営については、地理的にも近い上に、早稲田大学理工学部を卒業した堀野の弟が公立中学校教員を定年退職して当社で働いて頂きますので、問題無く続けていくことが可能です。

園長予定者についても、自らが園長として、どろんこ遊びなど自然に触れ合うことを大切にしたい認可保育園の運営を実践していきたいという理想を持ち続けてまいりました。

そして、武蔵野市様は市役所の通り沿いの看板にもある通り、「福祉都市宣言」をなされております。そのような福祉に力を入れられている武蔵野市様の素晴らしいガイドラインの下、認可保育園の運営を通して市民の皆様に奉仕させて頂くことを当社全員の本懐とし、より質の高い保育及び福祉を実現して市民の皆様のご要望に寄与していくことを誓います。

子供は今後の未来を担う宝であると考えています。子供たちが様々な人と出会い、成長していくためには、乳幼児期にふさわしい生活の場を豊かに作りあげていくことが重要であり、それが保育園としての使命と思っております。

また、財務面においても運営可能な状況が整いましたので、今回のご提案に至った次第であります。